

平成30年2月16日
総合政策局
海外プロジェクト推進課

**社会資本整備に関する日本・インドネシア両国の協力関係強化を確認
～第5回日・インドネシア建設次官級会合の開催結果（報告）～**

1月31日（水）に、第5回日・インドネシア建設次官級会合を開催し、両国における社会資本整備の課題・経験を共有するとともに、今後の両国の協力関係を強化していくことを確認しました。

- (1) 日 程 : 平成30年1月31日（水）9時50分～17時00分
- (2) 会 場 : 国土交通省内会議室（全体会合）、全国都市会館（個別分科会）
- (3) 主 催 : 国土交通省、インドネシア共和国公共事業・国民住宅省
- (4) 出席者（約70名）：
[日本側] 国土交通省 技監 森 昌文 他
（国研）土木研究所、（独）都市再生機構、（独）住宅金融支援機構、
日本下水道事業団、JICA 他
[インドネシア側]
公共事業・国民住宅省 次官 アニータ・フィルマンティ 他
- (5) 結果概要：別紙のとおり



全体会合 集合写真



全体会合議事録の交換

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課 松村、田中
電 話 03-5253-8111（内線：25804） 夜間直通 03-5253-8315
F A X 03-5253-1562

【全体会合】

両省を代表して森技監、アニータ次官から開会挨拶の後に、インドネシア側から「インドネシアにおける投資及びPPP政策、ならびに専門工事業について」、日本側から「ダム再開発について」、「トンネル技術について」について、それぞれ経験や事例などを紹介し、意見交換を行いました。

また、全体会合の最後に、議論の内容に関する議事録に署名・交換を行いました。



国土交通省森技監による開会挨拶



公共事業・国民住宅省アニータ次官による開会挨拶

【個別分科会】

「水・防災」、「道路」、「下水道」、「建築住宅」、及び「建設」の5分野について、具体的な施策の紹介やプロジェクトの現状報告、意見交換等を行いました。

○水・防災分科会

- ・日本側からダム施工技術、砂防設備の利活用等について、インドネシア側からダムの活性化・貯水池運用、土砂管理・多目的砂防ダムについて紹介し、意見交換を行いました。

○道路分科会

- ・日本側から日本の道路計画、長大橋の維持管理及び耐震対策について、インドネシア側からインドネシアのトンネル技術、長大橋の防災・減災対策について紹介し、意見交換を行いました。

○下水道分科会

- ・日本側から東南アジアにおける汚水処理の促進に向けた日本の取り組みや日本の先進的な下水処理技術について、インドネシア側からジャカルタ等の下水道整備計画について紹介し、意見交換を行いました。

○建築住宅分科会

- ・日本側から建築行政における品質管理、近年の日本における住宅行政、都市再生機構による住宅供給について、インドネシア側から都市部における手ごろな価格の住宅供給、民間における低価格な住宅開発推進策について紹介し、意見交換を行いました。

○建設分科会

- ・日本側から、専門工事業者における担い手の確保・育成について、インドネシア側から建設業者の育成施策について紹介し、意見交換を行いました。